

平成28年9月2日
東北森林管理局

台風10号による豪雨災害の調査について
(ヘリコプターによる上空からの調査)

台風10号の影響で、東日本から北日本にかけての広い範囲で大雨となり、東北地方では8月30日から31日にかけて記録的な豪雨となりました。

このため、東北森林管理局では岩手県と合同で、今回の豪雨での民有林及び国有林における山崩れ等の発生状況について、下記のとおりヘリコプターによる上空からの調査を行いました。

調査の結果、複数の山崩れを確認しました。現在、地上からの調査についても併せて実施しており、引き続き被害状況の把握に努めてまいります。

記

1 調査日時

平成28年8月31日(水) 15:30～17:30
9月1日(木) 8:00～16:00

2 調査箇所

岩手県東部(久慈市、岩泉町、宮古市、釜石市等)を中心とする地域

3 調査者

岩手県森林保全課
東北森林管理局治山課、三陸中部森林管理署、三陸北部森林管理署久慈支署

4 調査結果概要

別紙のとおり。なお、今回の調査はあくまで上空からの概況調査であり、今後、被災箇所における詳細な現地調査を行う予定であることに留意願います。



【問い合わせ先】

林野庁 東北森林管理局 計画保全部
専門官(災害調整) 佐藤 誠

〒010-8550 秋田市中通5-9-16

TEL: 018-836-2351 FAX: 018-836-2018

林 野 庁

平成28年 台風10号に伴う岩手県内の森林被害調査結果概要

(林野庁東北森林管理局と県とのへり合同調査 H28.8.31～9.1)

【林野庁】



※あくまで上空からの概況調査の結果概要であり、今後詳細な調査を行う予定であることに留意。